

映画・クラシック音楽・朗読の鑑賞や手袋人形作りの講習など

以下、友の会が会議室1（定員100名）で主催するウィーク期間中のイベントです。いずれも入場無料、先着100名です。

11月12日（土）午後6時から ナイトシアター「冬のライオン」（王位継承問題で苦悩するヘンリー二世を中心とした人間模様を扱い、キャサリン・ヘブパーンが1968年にアカデミー主演女優賞を受賞した名作を上映）

11月13日（日）午後2時から 第54回CD・DVDコンサート（リクエスト・アンケートで第1位だった“ヴィヴァルディの「四季」及びヨハン・シュトラウス二世のワルツ”のDVD上映）

11月19日（土）午後2時から友の会第4回映像文学館『泉 鏡花—夢幻への旅』（DVD映画及び朗読CDを使用）。および午後6時からナイトシアター・アンコール上映「自転車泥棒」（イタリア映画）。

11月23日（水・祝）午後2時から 特別講演会「図書館巡りの楽しさ」

また館内の男子トイレ前及び事務室前の2箇所の展示コーナーでは、参加団体や友の会のこれまでの活動内容の資料などを展示します。

なお「第8回葛飾図書館友の会ウィーク」の詳細はポスターや区内図書館内で配布する各イベントのチラシや「総合プログラム」をご覧ください（会員の皆様には郵送またはメール送信します）。

「キーワード読書会」で未知との遭遇

第39回 キーワード読書会


今回のキーワード

りんご

りんご、リンゴ、林檎、アップル。
リンゴ通分を思い浮かべるか、ビートルズか？
ギリシャ神話か、旧約聖書か。
りんごジャムか、ニュートンか。
この「りんご」であなたほどどんな本を
思いつきますか。
開催日：平成28年9月15日（木）
PM6時30分
場所：葛飾区立中央図書館 会議室2

参加方法
誰でも参加できる読書会です。
キーワードにちなんだ本を持参して、紹介する形式です。
あなたの1冊を持参して、当日会場へおいでください。
読んでみたくなる本に出会える読書会です。

問い合わせ先 高橋まで
葛飾図書館友の会広報委員会主催
TEL 090-6564-8227



広報委員会が主催し隔月の第三木曜日6時30分から開かれる「キーワード読書会」は、9月15日で早や39回を迎えました。全員が同じ本を読む一般的な読書会とは異なり、毎回ひとつのキーワードを軸にそれぞれが選んだ本を持参して、その本を選んだ動機や読みどころを10分程で紹介し合います。この日のキーワードは季節にふさわしい「りんご」。タイトルに「りんご（林檎）」が入る抒情的な文学作品や味わい深いエッセイ、りんごの博物誌的な本などに、IT企業アップ

ル社対ビートルズのアップル・レーベルの裁判闘争本(?)まで加わって、読み手の体験や「そうだったのか！」な新知識にも盛り上がり、話のはずむ2時間でした。

選書に初のバッティング発生

意外にも今までは同じ書目がぶつかることは一度もなかったのですが、今回珍しく「かぶった」本があったのは初記録。とはいえ作品への思いも着眼点も人それぞれなのが読書会の面白さでしょう。バラエティ豊かで各自の読書傾向からは予想外な本の数々を知る、驚きとたのしさがこの会の魅力です。友の会会員でなくても参加でき、好きなだけ本の話ができる読書会をあなたも経験してみませんか？



こんな本みつけた！ こんな本よんだ！

福部 國弘

『陸上競技 審判ハンドブック 2015-2016年度版』

発行：日本陸上競技連盟



こんなマイナーな本を紹介するのは、如何かなと思いますが、これが私の愛読書になっています。サラリーマンを辞めると決めた年に第1回の東京マラソンのボランティア募集があり、それに参加したのがキッカケでスポーツボランティアを始めて、それが高じて陸上競技の公認審判員の資格を取得することになりました。この審判員のバイブルがこのハンドブックです。

審判員には約30種ほどの役目があり、それぞれ専門の部署を分担して大会を担っています。例えば、参加選手の受付をする競技者係、スタートラインに着かせる出発係、ピストルを打つスターター、選手がコース通りに走っているかの監視をする監察員等々です。1つの大会で少なくとも70人、参加者が多いと200人の審判員が必要になります。

その中で、私は主に跳躍審判員と写真判定員を担当しています。走り幅跳びの跳躍には、ファールの判定をする人、砂場で着地点を示す人、飛んだ距離を測定する人、その記録をする人、砂場を整地する人、選手を順番通り呼び出し跳躍させる人等、一つの役目でもいくつか分

担しています。さらに、観客には小中学生の選手の父母が見ていますので、判定に疑問があると直ぐクレームが来ます。読み間違えたりすると大変なことになりますので、我々はいつも緊張感をもって努めています。

写真判定は、ゴールした選手の順位と時間を判定する役目があります。この装置がない時代にはゴール地点に多数の審判員が階段上に座って目視とストップウォッチで判定していました。それらしい順位と時間しか出せませんでした。現在は1/1000秒単位で判定しています。

ゴールとは、トルソーという、人の胴体がゴール地点に接した時点と言います。頭や手や足でもなく胴体で判定しますので、選手は皆ゴール地点で頭を前に突き出し、胴体が少しでも先になるようにしている訳です。この写真判定が終わらないと次のレースが始められないので、何時もせわしく神経を使う作業ですが、これも選手の大切な記録ですので、緊張して作業しています。

ハンドブックはこれら各役目の準備段階から手順、手法や記録、報告までこと細かく記述されていて、なくてはならないものです。競技ルールは毎年少しずつ変わりますので、2年に一度改定されています。全国で公認審判員は約4万4千人しかいず、発行部数も少なく高価なのが悩みですね。

これにもめげず、陸上競技の公認審判員になりたい方、ぜひ私に一報下さい。楽しいことも多いですよ！

(ふくべ・くにひろ 総務委員会委員長)

葛師 友の会 検索

クリックで友の会HPへ

アドレス：katsutomu.jimdo.co

夏休み恒例！ 「自由研究おうえんたい」

小学生の夏休みの宿題〈自由研究〉をサポート

一児童サービス応援委員会・中央図書館児童室・葛飾区立学校図書館司書の会有志による共催一



今年で7回目の「自由研究おうえんたい」が、7月25日（月）、26日（火）中央図書館で開催されました。今回も夏休みの宿題の自由研究のサポートと並行して、「図書館を使った調べる学習コンクール」（『NPO 図書館の学校』主催）の優秀作品（複製）の展示を行いました。

来室者は2日で、のべ小学生28人おとな20人。自由研究の宿題に頭を抱える親（子）に、おうえんたい隊員がそれぞれの温度差に合わせて（！）サポートをしました。最近では工作だけの提出はダメ！という厳しい条件の宿題を出す学校もあり、「調べ学習」が重視され

てきているようです。テーブルの隅っこでは、読書感想文の書き方もアドバイス！ 夏休みの始まりに、気の重い宿題の目処が少しでも立てられると、親子共々気が楽になりますよね！

自由研究の今年のテーマは、「世界遺産」「スポーツ」「花火」「こんちゅう」「宝石」「沖縄」「はちみつ」「雨」「遺伝」「星座・月」「人体」「きょうりゅう」「妖怪」など。

最近のニュースから気になったワードや、身の回りで不思議だなと思ったこと、夏休みに出掛ける予定の場所の下調べ・・・とそれぞれの年齢や感性に応じて決められた 興味深いものばかりでした。

「葛飾図書館友の会」で一緒に活動しませんか！

『友の会』は多くの会員によって活動しています。図書館を利用されている方、活動趣旨に賛同される方々、是非ご入会いただいて、あなたの図書館に関わるいろいろなアイデアを少しずつ実現してみませんか？

原則として第3土曜日の午後1時から4時まで中央図書館内で、また友の会の開催イベント時でも直接の入会受付を行っていますので、是非ご利用ください。年会費は一般会員1,000円、賛助会員は1口2,000円です。上記の方法が利用できない場合、入会希望者は中央図書館に入会届をご提出の上、年会費を下記の口座に納入してください。図書館での年会費の直接納入はできません。「通信欄」に一般あるいは賛助会員かを明記の上、27年度年会費とご記入下さい。また1

ゆうちょ銀行	口座番号	00100-7-392065
	口座名称	葛飾図書館友の会

口500円の寄付も大歓迎です。払込手数料は窓口では130円、ATMからでは80円です。恐れ入りますが、ご負担をお願いいたします。入会届はHP (<http://katsutomo.jimdo.com/>) からダウンロードできます。

●問い合わせ先 中央図書館友の会担当者（打越さん、吉村さん、白井さん、川井さん）Tel 03-3607-9201

べいか朝も学い野間こもれのが冊て立てぐててこ陣プのらクル毎蒔いるる可ととの会ま近に会がか毎
るずけるか紫ぶが草かとなた花あ増しちい近きいと取ラ出飛ラが朝いたの。愛並あ届にる所は員あるけ朝
こと図。猛小は自季そあ名一詳こたうだいの調▼なて夕前でン年、みい淋き花を3株とも咲かせ、ポ1けそが列大ら
にした。一暑さな雑の生譲朝、にリらがよ本るつ行、りい。ばいか終つかにのち枯のの、景にの17操へ
。サキザリス、の顔気命っ顔、にリせつり棚のけき載、花中に、野るこ子くたポご茎をろト近をて小ッ置と体朝は前め歴に
（小林広報委員）ゆっくりに出、夏らな。のうとくそ館1つ、つすついたが、芽かシこ、にらにいれな

色えんぴつ